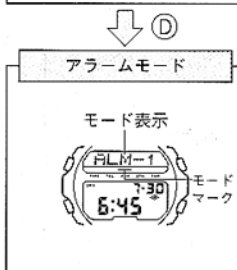
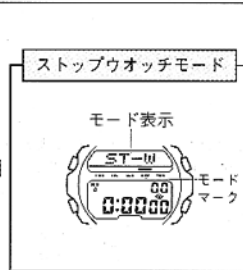
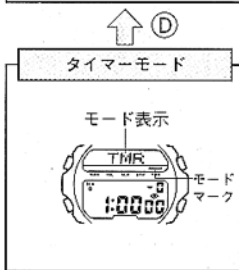
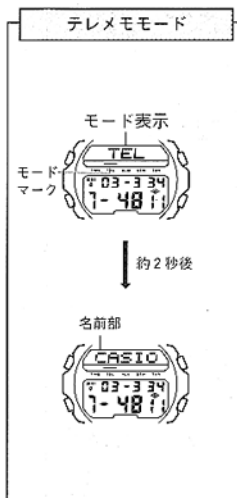
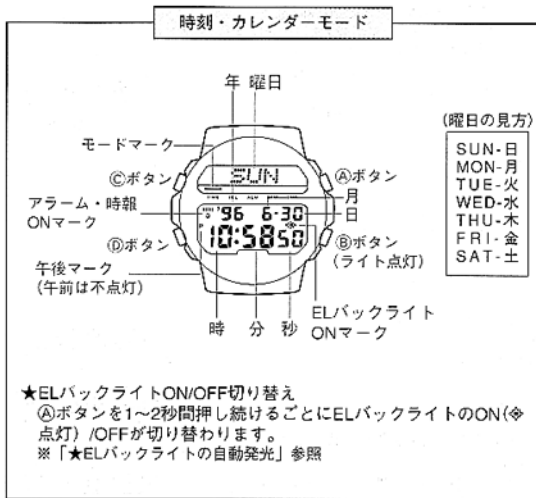


印刷物をスキャンして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

操作のしくみと表示の見方

①ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順で表示が切り替わります。

※詳しくは各機能の項目をご覧ください。
※各モードでその機能を使用した後、①ボタンを押すと直接時刻・カレンダーモードに戻ります。



表示照明用ELバックライトについて

時刻・カレンダーモード、ストップウォッチモード、タイマーモードのとき、①ボタンを1回押すと文字板が約2秒間発光します。

※発光しているときにもう一度①ボタンを押すと、その時点から引き継ぎ約2秒間発光します。
※ライトOFF(点灯)でも①ボタンを押すと発光します。

★ELバックライトの自動発光

ライトON(点灯)のときは、電子音報音のタイミングに合わせて自動的に文字板が発光します。

<ELバックライトの発光に関するご注意>

- 直射日光下では、発光が見えにくくなります。
- 電子音の報音と発光のタイミングが若干ずれることがあります。故障ではありません。
- 発光中にアラーム等の電子音が鳴ると発光を中止します。
- 発光中に時計本体より音が聞こえますが、これはELパネルが発光する際の振動音であり、異常ではありません。

■デモ機能について

本機は工場出荷時に「デモ(デモンストレーション)機能」に設定してあります。デモ表示では通常のボタン操作はできません。
*デモ機能とは、本機の表示を自動的に見せるモードです。

- デモ機能の解除…①ボタンを約2秒間押すと、デモ機能が解除されます。
- デモ機能にするには…解除時と同様に①ボタンを約2秒間押し続けます。

時刻・カレンダーの合わせ方

■秒の合わせ方 …30秒以内の遅れ/進みの修正

月に1度ぐらいこの「秒合わせ」をしていただくと、時計はいつも正確です。

- (1) 時刻・カレンダーモードのときに、②ボタンを約2秒間押しして時刻セットモードにします。
※秒が点滅します。



- (2) 時報に合わせて、①ボタンを押すと「秒」が点滅しながら00からスタートします。



秒が00~29のときは切り捨てられ、30~59のときは1分くりあがって、00秒からスタートします。

※時報は「時報サービス電話117番」が便利です。

- (3) ②ボタンを押すと時刻・カレンダーモードに戻ります。



■時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後などで時刻やカレンダーが合っていない場合は、以下の方法で合わせてください。

- (1) 時刻・カレンダーモードのときに②ボタンを約2秒間押しして時刻セットモードにします。
※秒が点滅します。



- (2) ①ボタンを押します。
※セットモードのとき、①ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動します。
点滅箇所がセット可能ですので、①ボタンでセットしたい箇所を選びます。



※「年」は西暦下2桁で、1995年~2039年までセットできます。
※曜日は年・月・日を合わせれば自動的にセットされます。

- (3) 点滅箇所が①ボタンを押すごとに1つずつ進み、②ボタンを押すごとに1つずつ戻ります。それぞれ押し続けると早送りができます。



①ボタンでセットしたい箇所を選び、①・②ボタンで表示をセットするという操作をくりかえし行ない、時刻・カレンダーを合わせてください。
※「時」のセットのとき午前(不点灯)/午後(P)、24時間制(24)にご確認ください。
※12/24時間制切り替えは、①ボタンを押すごとに12時間制表示(午前/午後)と24時間制表示とが切り替わります。

- (4) セットが終わったら(どの箇所が点滅していても)②ボタンを押すと点滅が止まり、セット完了です。



- カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外は修正不要です。
- 時刻セットモードで表示を点滅させたままにしておくと、2~3分後自動的に時刻・カレンダー表示に戻ります。

印刷物をスキャンして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

テレメモの使い方

操作のしくみにしたがって⑩ボタンを押し、テレメモモードにします。

テレメモはアルファベット・数字8文字(6文字以上はスクロール表示)、数字12桁までの電話番号などを30件までメモリーできます。

テレメモモードに切り替えた直後は前回テレメモモードでサーチした内容が表示され、⑨ボタンを押すごとにアルファベット順に、⑩ボタンを押すごとに逆アルファベット順に表示されます。(自動編集機能)
※⑨・⑩ボタンは押し続けると早送りができます。



↓約2秒間

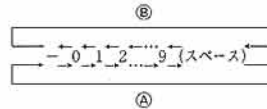


【名前部入力上の注意】

アルファベットのO(オー)を数字の0(ゼロ)で代用するなど、形の似た文字を名前部に使うと、自動編集(並べ替)のときに正しく並び替えられないことがありますのでご注意ください。

名前部の入力が終わったら、⑩ボタンを押して電話番号部を点滅させ、⑨または⑩ボタンで番号をセットまたは修正します。
・⑨または⑩ボタンを押すごとに以下の順で数字が切り替わります。

頭から5文字分表示



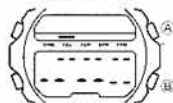
■セット(修正)のしかた

(1) テレメモモードで⑨または⑩ボタンを押してリセット表示または訂正したい内容を表示させます。

※データが30件分セットされているときは、リセット表示とはならず、「FULL」と表示されますので、不要なデータを消去してください。

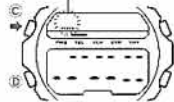
(「■消去の仕方」参照)

(リセット表示)



(2) ⑩ボタンを約2秒間押しと名前部1桁目が点滅します。
このとき⑩ボタンを押すごとに点滅箇所が名前部1桁目から8桁目、電話番号部1桁目から12桁目までを1桁ずつ移動します。点滅箇所がセット可能です。

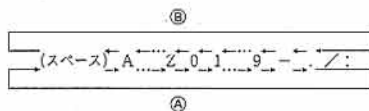
1桁目



(3) ⑨または⑩ボタンを押してアルファベットおよび番号を表示させます。目的の文字を表示させたら⑩ボタンを押して次の桁を点滅させ、⑨または⑩ボタンを押して目的の文字を表示させる操作を繰り返して、名前部をセットまたは修正します。

※⑨・⑩ボタンは押し続けると早送りができます。

・⑨または⑩ボタンを押すごとに以下の順でアルファベット・数字が切り替わります。



(4) セットが終わったら⑩ボタンを押すと「自動編集」が行なわれ、メモリーした番号がアルファベット順に並び替えられセット完了です。

※自動編集はアルファベットの8文字を1桁目から比較して行なわれ、順序はスペース、A~Z、0~9、-、/、.、:の順序となります。

●テレメモのセットで表示を点滅させたままにした場合は、2~3分後、自動的にテレメモモードの表示に戻ります。

●スクロール表示

テレメモ機能の名前部の入力文字数は8文字ですが、6文字以上入力した場合は⑨または⑩ボタンでサーチした後、約1秒後から表示が右から左に順に送られて(スクロール)表示します。

例) "WATANABE" の場合

WATANABE → WATANABE → WATANABE → WATANABE

■メモリー残り件数の表示のしかた

テレメモモードのとき⑨ボタンと⑩ボタンを同時に押しします。
押している間、メモリー残り件数の表示をします。



■消去の仕方

テレメモモードで⑨または⑩ボタンを押して消去したい内容を表示させ、⑩ボタンを約2秒間押しします。このとき(名前部1桁目が点滅)⑨・⑩ボタンを同時に押すと確認音が鳴り、表示内容が消去されます。消去後はリセット表示となり新たにセットできます。セットしないときは⑩ボタンを押して点滅を止めます。

ストップウォッチの使い方...

操作のしくみにしたがって⑩ボタンを押し、ストップウォッチモードにします。

ストップウォッチは1/100秒単位で23時間59分59秒99(24時間計)まで計測でき、以後自動的に0に戻って計測し続けます。

■計測のしかた

⑨ボタンを押すごとに計測がスタート/ストップします。計測中⑩ボタンを押すと表示は止まりますが内部では計測を続けるスプリット計測となります。

(「SPLIT」表示)

⑨・⑩ボタンとも押しと操作確認音が鳴ります。



●通常の計測

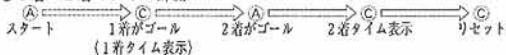


※積算計測...ロスタイムのある場合は、ストップ後リセットせずに再スタート(⑨ボタンを押す)すれば表示タイムに引き続き計測をはじめます。

●スプリットタイム(途中経過時間)の計測



●1着・2着のタイム計測



印刷物をスキャンして作成しているため、画質が悪くなっております。200%に拡大してご覧ください。

アラームの使い方… 操作のしくみにしたがって④ボタンを押し、アラームモードにします。

アラームは分単位で月・日・時・分がセットでき、セットした時刻になると20秒間電子ブザーで知らせるアラームが5つあります。月・日・時・分を指定するとその月日のセット時刻に、時・分のみを指定すると毎日セット時刻に鳴ります。

また、毎正時(00分のとき)を「ビッピ」と電子ブザーで知らせる時報もセットすることができます。

※ELバックライトON(点灯)にしておくと、アラーム・時報の報音に合わせて文字板が発光します。

■セットのしかた

(1) アラームモードで④ボタンを押して合わせたアラーム番号(1~5)を表示させます。



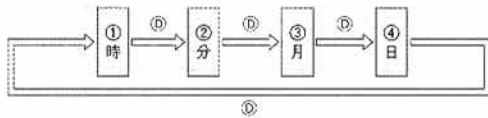
(2) ③ボタンを約2秒間押しすると「時」が点滅します。

※アラームONマーク(点灯)が点灯します。



(3) ④ボタンを押すごとに点滅個所が下図の順で移動します。

※点滅個所がセット可能ですので、④ボタンでセットしたい個所を選びます。



(4) 点滅個所が④ボタンを押すごとに1つずつ進み、④ボタンを押すごとに1つずつ戻りますので、時・分・月・日をセットします。

※④・③ボタンは押し続けると早送りができます。

※月・日を指定しないときは月・日とも“-”にします。【月日のセット】参照

注「時」のセットのとき午前(不点灯)／午後(P)にご注意ください。

注 基本時刻を24時間制表示にしているときはアラーム時刻のセットも自動的に24時間制表示となります。



(5) セットが終わりましたら、③ボタンを押してセット完了です。



●アラーム時刻セット状態で表示を点滅させたままにしておくと、2~3分後自動的に点滅が止まります。

●月日のセット

月日のセット内容により、次のようにアラームの鳴る日が変わります。

月・日・時・分セット→指定月日の指定時刻に鳴る。

月・時・分のみセット→指定月の1カ月間、毎日指定時刻に鳴る。

日・時・分のみセット→月1回、指定日の指定時刻に鳴る。

時・分のみセット→毎日指定時刻に鳴る。

■アラーム・時報のON/OFF

各アラーム表示(1~5)、時報表示のとき、④

ボタンを押すごとに各アラーム表示(1~5)の

ときはアラームONマーク(点灯)が、時報表示

のときは時報ONマーク(点灯)が点灯・不点灯

をくり返します。各マークとも点灯している

ときONで、電子ブザーが鳴ります。



■鳴っている電子ブザーを止めるには

鳴っている電子ブザーを止めるには④③④のいずれかのボタンを押します。

●モニターアラーム

アラームモードで④ボタンを1~2秒以上押し続けると、アラームの鳴り方で電子ブザーが鳴ります。

タイマーの使い方… 操作のしくみにしたがって④ボタンを押し、タイマーモードにします。

タイマーは秒単位で最大24時間までセットでき、セット時間が経過すると10秒間電子ブザーが鳴ります。

※ELバックライトON(点灯)にしておくと、タイムアップの報音に合わせて文字板が発光します。

■セットのしかた

(1) タイマーモードのときに④ボタンを約2秒間押しすると「時」が点滅します。



(2) ④ボタンを押すごとに点滅個所が「時」、「分」、「秒」と移動します。



(3) 点滅個所が④ボタンを押すごとに1つずつ進みます。

※④ボタンは押し続けると早送りができます。

※③ボタンによる戻しはできません。



(4) セットが終わったら、③ボタンを押してセット完了です。

④ボタンを押すと減算計測を開始し、残り時間を1/10秒単位で表示します。

※操作確認音が鳴ります。



●ロスタイムがある場合は減算計測中、④ボタンはスタート/ストップボタンとなり、減算計測をストップさせることができます。

●リピート(繰返し)計測

タイムアップ後(残り時間0)、計測前にセットした時間を表示しますので、同じ時間を何回も計測するときに便利です。計測の途中で最初からやり直すときは、④ボタンを押して計測ストップ後、③ボタンを押します。

●オートリピート機能(自動繰返し計測)

持ち時間のセットのとき(表示が点滅中)、

④ボタンを押すごとにオートリピートマ

ーク“AUTO”が点灯・不点灯を繰返しま

す。オートリピート計測ではタイムア

ップ後も続けて計測前にセットした時間

を繰返して計測します。



■鳴っている電子ブザーを止めるには

鳴っている電子ブザーを止めるには④③④のいずれかのボタンを押します。

●タイマーセット状態で表示を点滅させたままにしておくと、2~3分後自動的に点滅が止まります。

④ボタンでセットしたい個所を選び、④ボタンで表示をセットするという操作をくりかえし行ない、時・分・秒を合わせてください。
※持ち時間を24時間にセットするときは表示を“0:00:00”にします。